



## 祝開業 110 周年!! 12 月 20 日は東京駅に注目!



1914(大正3)年12月20日に開業した『東京駅』。まもなく誕生110周年を迎えます。1872(明治5)年に我が国初の官設鉄道(後の国鉄)が新橋⇄横浜間で開業し、1889(明治22)年には東海道線(新橋⇄神戸)が全通。一方、日本初の私鉄・日本鉄道が1881(明治14)年に上野⇄熊谷間で開通し、1891(明治24)年には東北線(上野⇄青森)が全通したのですが、当時はこれらの路線が繋がっておらず、利便性が悪かったため、新橋と上野を結ぶ鉄道の建設が計画されました。その新線に設けられた中央停車場こそが、「東京駅」です。当初は小規模な計画でしたが、日露戦争に勝利したことで予算が増額され、全長335メートルの巨大な西洋風の駅舎が誕生したのでした。



関東大震災にもほぼ無傷で耐えた初代の駅舎でしたが、第二次世界大戦の東京大空襲では大きな被害を受けました。戦後復旧された二代目の駅舎は、空襲で焼失した3階は修復せず、2階建ての建物に変更され、ドーム型の屋根も木造の天然スレート葺きの密棟の八角屋根になりました。これは、とよみずの復興ということでも、いわば仮の姿だったのですが、その後60年もそのまま使われることになりました。そして開業100周年の2年前の2012(平成24)年、約5年に及びJR東日本「東京駅丸の内駅舎保存・復原工事」が終わり、ついに創建当時の外観を忠実に再現した3階建ての堂々たる三代目の駅舎が姿を現したのは記憶に新しいですね。ここで、「復元」ではなく「復原」とされていることにお気付きでしょうか? 「復元」は失われてしまったものを元の姿に“新たに作る”ことであり、「復原」は元々の姿が変化してしまったものを“元の姿に戻す”ことを意味します。この壮大なプロジェクトの信念のようなものを感じます。また伝統工法を用いて単に“元の姿に戻す”だけではなく、最新技術を駆使した安全性や環境性能を併せ持つ、最高峰の建築物として生まれ変わったのです。東京へ行かれることがあれば、110年の歴史に思いを馳せながら、東京駅をよく見てきて頂きたいと思います。

## Outlook(classic)とOutlook(new)の違い

この夏以降、Windows10とWindows11のアプリ一覧に「Outlook(classic)もしくはOutlook」と「Outlook(new)」という2つのOutlookが並ぶようになりました。「これって、どう違うの?」と思っていられる方も多いと思いますので、比較してみましょう。

 Outlook (classic)	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆「Microsoft Office」「Microsoft 365」に付属している有料アプリ</li> <li>◆メニュー項目が多く、操作性に優れており利便性が良い</li> <li>◆設定しているアカウントによっては、Outlook(new)への切り替えスイッチが表示される</li> </ul>
 Outlook (new)	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆OSに標準で搭載されている無料アプリで、「メール」「カレンダー(予定表)」「People(連絡先)」を統合した後継アプリ</li> <li>◆「ファイル」タブが廃止され、諸々の設定はウィンドウ右上にある「設定」で行う</li> </ul>

Outlook(new)への移行に伴って、これまでのメールアプリのサポートは今年の12月31日で終了します。それ以降はメールの送受信も行えなくなるようなので、ご注意ください。Outlook(new)は、メールアプリにはなかった多くの新機能が追加されていますが、まだ発展途上の感も否めず、現時点ではOutlook(classic)やthunderbird、もしくはWEBメールの利用を推奨しているプロバイダも少なくありません。今まで問題なくメールを使っていたのに不具合が発生した場合は、プロバイダのサポートに相談されることをおすすめします。

★チラシ・フライヤー・会社案内・名刺など  
デザイン制作・印刷 お任せ下さい!!

★ホームページ制作お任せ下さい!!  
オリジナルデザインで更新しやすいホームページを!  
今あるホームページの編集作業もお任せ!!

◎ パソコン本体・周辺機器のご購入やパソコントラブル  
ご相談下さい!

◎ パソコン教室 無料体験実施中!

マデコムのFacebookへの  いいね! お待ちしております



株式会社 マデコム



〒510-8122 三重県三重郡川越町 豊田659-1

TEL : 059-366-0888 FAX : 059-366-0877

E-Mail : office@madecom.co.jp

URL : <https://www.madedecom.co.jp>

発行 : 2024年12月1日

編集・作成 : 早川尚孝